

各位

株式会社 SBI証券

本日の一部報道について

本日、一部報道機関において、当社が2019年10月から「SOR(スマート・オーダー・ルーティング)」に「TIF(タイム・イン・フォース)」を導入したことにより、超高速で売買を繰り返すHFT(ハイ・フリークエンシー・トレード)業者が、東京証券取引所に回送されるSOR注文を先回りして同取引所で約定できる可能性が報道されましたが、2019年11月18日現在において、TIFの設定時間は0ミリ秒となっております。

これまでも当社のお客さまは、発注毎に「SOR」、「東証」、「PTS」から選択することができましたが、特に2019年8月のPTS信用取引開始後、東京証券取引所とPTSの分割約定等を理由として、発注の際の初期設定を「SOR」、「東証」、「PTS」から選択できるようにしてほしいとのご要望があり、既にシステム開発に着手しております。報道においては、「TIF(タイム・イン・フォース)」の設定時間が「100ミリ～300ミリ秒」との記載がありましたが、2019年11月18日から「0ミリ秒」としております。

「SOR(スマート・オーダー・ルーティング)」とは、複数市場から最良の市場を選択して注文を執行する形態の注文です。当社では、証券取引所(当社優先市場)と「ジャパンネクストPTS」の第1市場(J-Market)及び第2市場(X-Market)で提示されている気配価格等を監視し、原則、最良価格を提示する市場を判定して、自動的に注文を執行します。注文を行う際、お客さまご自身で事前に各市場の価格を見比べることなく、自動で最も良い条件の市場へ注文できるものです。

当社は、今後も「業界屈指の格安手数料で業界最高水準のサービス」を提供するべく、商品・サービスの拡充に努めてまいります。

<ご参考>

- ・時間指定注文(Time In Force)とは、予め取引参加証券会社等が指定する時間のみに有効とする指値注文です。予め設定した時間が経過した場合、かつその時点で未約定となっている注文はキャンセルされます(なお、IOC注文は時間指定注文の一形態の注文です)。
- ・IOC(Immediate Or Cancel)注文とは、注文発注時のみに有効とする指値注文です。注文時点で約定成立可能な数量のみ執行し、未約定となった注文についてはキャンセルされます。

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社 SBI証券 金融商品取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第44号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先： 経営企画部 広報担当 安岡・武田・緒方 03-5562-7215